K-ZONE
InternetTrader
www.k-zone.co.jp

特集4 30分で分かる インターネット株式投資

売買手順、銘柄選びのコツをマスター

バーチャル株式投資で腕を磨こう!!

いくら株式投資が儲かるという話を聞いてみても、すぐさまやってみようというのは多くはないはずだ。そこで、株式投資のリスクやメリットを実際に感じることができる教材として自動売買システムが注目されている。社会人経験のあるバーチャル株式投資家、参加者は個人の資金を使って自由に参戦し、実際の市場と同じように銘柄を出しその利益を競う。その明らかな、ごとき魅力とは？

リアルタイムの売買もでき画面もシンプルで○
トレーディング・ダービー

K-ZONEが提供するバーチャル株式ゲームで、1銘柄以上であればどれでも参加できる。1銘柄の手持ち金額からスタートして、1銘柄当たり1000万円を上限に買い付けることができる。指定の銘柄だけに集中投資できるので分散投資の実践にもなる。売買対象は日本株と先物。このゲームの面白いところは、市場が終値だけでなくほぼリアルタイムで取り引きができることだ。30分の選択、自動パフォーマンスはランキングとして表示され毎日更新されるので、友達や職場仲間と競っても面白いはずだ。ゲーム期間を通して1位になった人には何と自社株が贈られる。1位にされなくても、「分析でデット上ントライオンに正解する」機能に応じて報酬をもらえるので初心者でもやり甲斐しかも。会員のK-ZONEのホームページでは登録すれば無料で自分の資産管理ができたり、市場や相場などの条件に合った銘柄を検索できる「相場マニアック検索」などのユニークな機能も付いている。

投資の手引きもあって勉強になる
トレーディング・スター

こちらはヤチックス証券提供のもの。トレーディング・ダービーと同じく参加条件は銘柄以上であること、手持ちは1億円からだが、その銘柄の上限はこちらにはない。また、リアルタイムで買うことができず、その日の終値でしか買うことができない。しかし、日中取り引きがしにくいビジネスマンなら参加の取り引きと条件が変わらずかもしれない。「完全攻略ガイド」だけ初心者でも分かるようにかみ砕いてくれる。

INTERVIEW

ネットから生まれた天才ディーラー
1億を4億にした男

（「KEFUNO」）

株式投資、銘柄を持ったらはずすつもりの投資記事、まさかの、無謀にも思われるものは思ったが、無あるはずの天才の銘柄をとるなかったらで、「トレーディング・ダービー」を始めていろいろ試行錯誤していくうちに自分の中の投資法が確立された。七年の経験を使って、実際に市場でやってみようと思ったのが、これからの経験はどうなるのか、ゲームの結果を語ってもらった。

最初のころは慣れとチャート分析ばかりに注意を向けていたが、ある時、ゲームの中でもリアルタイムで取り引きができるようになったことに気付いた。